

～～第8544回～～

大菩薩嶺

～H30. 10. 14～

どんよりとした曇り空、今にも雨が降りそうな朝、静岡駅北口を6:00に出発した。移り変わる車窓を眺めながら、バスは新東名高速を東に向かってひた走る。早朝から心配していた雨が山梨に入った頃、待ちかまえていた様に少しずつ降りはじめ視界も悪くなってきた。しかし、誰の心掛けが良いのか？ 上日川峠に着いた時にはもう雨もやんでいた。ホッとした気持ちで登山を開始。なだらかな山道を歩いて20分ほどで「福ちゃん荘」に着く。5分ほど休憩し大菩薩嶺目指して登りはじめる。唐松尾根に入るとしばらくは急な登りが続く。時々休憩を取りながら登るとやがて「賽の河原」に辿り着く。ここで大菩薩嶺の標識がないことに気づき地図を確認。なにやら通過してしまった様なので、止むを得ず周回コース変更して、先の大菩薩峠から折り返して戻ることにした。峠に向かう尾根道で、富士山とともに広がる好展望を楽しみにしていたが、あいにくガスがかかり視界ゼロ。とても残念であった。中里介山の小説で有名になった「大菩薩峠」に着いた。15分ほどの休憩を取り、登って来た道に戻り大菩薩嶺に向かう。登って来たとき見過ごした分岐点「雷岩」に着き昼食。その後ふたたび登りはじめ、ようやく大菩薩嶺に着いた。頂上は周囲を木々に囲まれて展望はなく、少し寂しい気がしたのは私だけだったのだろうか……。下りは、往路を辿り上日川峠に着く。帰りは「大菩薩の湯」に寄り、今日の山行の汗と疲れを流し、癒された心地よい気分静岡への帰路についた。

参加者：8名（静岡南4、静岡北4）

天候：曇り時々雨

地図：大菩薩峠

コースタイム：静岡駅北口 600＝新東名・中央高速＝上日川峠 840…登山口出発 855…福ちゃん荘 920…賽の河原 1055…大菩薩峠 1115-30…雷岩(昼食)1200…大菩薩嶺 1230…雷岩 1245…福ちゃん荘 1320…上日川峠 1345＝静岡 1700

記録：静岡南支部 S・S